



## 新人総体が始まります!!

9月11日(土)、12日(日)[野球は20日(月)も会期]に、大曲仙北中学校新人総合体育大会が開催されます。3年生から伝統を引き継いだ新人チームにとっては、初めて迎える公式戦になります。ワクワク、ドキドキしていることと思います。

新型コロナウイルス感染症感染予防のため、放送での壮行式になったことや、ご家族の応援がない大会開催になることなど、残念な点もありますが、まずは、大会に参加できることに感謝しながら、万全の準備を整えて初戦を迎えることに集中してほしいと思います。試合が始まったら、自分や自分たちがやってきたこと、今できることを出し切ることにだけ全ての力を注いでください。

みなさんが目指すべきは、この大会での勝ち負けよりも、個人としての、チームとしての来年夏の完成にあると思います。そのためには、この大会を通して、より多くの課題をつかむことが大切になるでしょうし、課題に気づくためには、試合終了まで目の前の相手に果敢に「挑み続ける」ことが重要なポイントになるでしょう。

緊張でいつもの自分を発揮できなかったというような、もったいない試合にだけはならないよう願っています。自分や自分たちの今の強みと、今後の課題をたくさんつかんで帰ってきてください。



## 「わたしの主張2021」優秀賞

先日、「わたしの主張2021(第43回少年の主張秋田県大会) 県南地区予選大会」の審査結果が届きました。

本校からは、A.Kさんが出場しましたが、見事に優秀賞に輝き、この後に開催される秋田県大会に出場する県南地区代表4名にも選出されました。

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地区予選大会及び秋田県大会ともに、撮影動画による審査という形態での開催となっております。

県北・県央・県南の地区代表12名による秋田県大会での、A.Kさんの好成績を祈りたいと思います。

なお、A.Kさんの主張は、「すずかけ祭」で発表してもらう予定です。

## 挑戦するためのヒント - その2 -

7月21日発行のNo. 14に、「きみを強くする50のことば」(かんき出版)から、挑戦するためのヒントを3つ掲載しました。

- ① **できるところからはじめる**
- ② **「やらないこと」を決める**
- ③ **失敗はどんどんしたほうがいい**

今号では残りの7つを紹介します。

### ④ **気合や根性だけで進まない**

→新しい挑戦には困難がつきもの。そして気合と根性で壁に向かっても、はね返されることがほとんどだ。カギはピンチになった自分を冷静にとらえること。そしてどうしたら「壁をこえられるか」を考えよう。

### ⑤ **どんなふうになんばったのかをふり返る**

→勉強でも試合や大会でも、結果をふり返るときは、「どんなふうになんばったのかを言葉にしよう。ピアノをうまく演奏できたなら、「気をつける所は楽譜に印をつけて、何度も練習した」という具合に。

### ⑥ **成功は小さなチャンスの先にある**

→小さなチャンスを一つ一つ確実に積み重ねていくことが、成功への道。どんなスーパースターも、最初は小さな一歩からはじまったんだ。

### ⑦ **もうひとりの自分と比べる**

→大活躍のアスリートは、いつももうひとりの自分と比べてる。きみも人と比べるのではなく、もうひとりのきみと勝負しよう。

### ⑧ **堂々と真面目に生きる**

→医者になりたい人が、必死になって勉強する。プロ野球をめざす人が、サボらずに練習する。夢を追う人が、一生懸命になるのは当たり前。堂々と真面目に生きよう。

### ⑨ **夢はかなうとは限らない**

→がんばったからって、夢はかなうとは限らない。でもやっぱり、夢に向かって走り続ける人にしかチャンスはやってこないよ。

### ⑩ **失敗も成功も通過点**

→きみたちの人生はまだはじまったばかり。いつまでも成功が続くとは限らないし、今は最悪と思える失敗も、ときが過ぎれば良い経験に変わることもある。どんな結果であれ通過点に過ぎないんだ。